

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

## 法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	15,729,749	15,801,731	-71,982
		障害福祉サービス等事業収益	175,595,636	161,612,931	13,982,705
		補助金事業収入	565,000		565,000
		経常経費寄附金収益	154,850	1,222,158	-1,067,308
		サービス活動収益計(1)	192,045,235	178,636,820	13,408,415
	費 用	人件費	132,763,205	116,574,924	16,188,281
		事業費	15,568,800	18,102,899	-2,534,099
		事務費	14,325,435	6,015,994	8,309,441
		就労支援事業費用	14,009,185	15,669,834	-1,660,649
		減価償却費	9,734,380	9,180,819	553,561
国庫補助金等特別積立金取崩額		-561,760	-2,115,872	1,554,112	
サービス活動費用計(2)	185,839,245	163,428,598	22,410,647		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		6,205,990	15,208,222	-9,002,232	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	2,371	2,108	263
		その他のサービス活動外収益	920,352	32,138,103	-31,217,751
		サービス活動外収益計(4)	922,723	32,140,211	-31,217,488
	費 用	その他のサービス活動外費用	10,278	4,105,316	-4,095,038
		サービス活動外費用計(5)	10,278	4,105,316	-4,095,038
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		912,445	28,034,895	-27,122,450	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		7,118,435	43,243,117	-36,124,682	
特別増減の部	収 益	事業区分間繰入金収益	3,000,527		3,000,527
		拠点区分間繰入金収益		734	-734
		サービス区分間繰入金収益	13,343,913	800,971	12,542,942
		特別収益計(8)	16,344,440	801,705	15,542,735
	費 用	固定資産売却損・処分損	21,902		21,902
		事業区分間繰入金費用	3,000,527		3,000,527
特別費用計(9)	拠点区分間繰入金費用		734	-734	
	サービス区分間繰入金費用	13,343,913	800,971	12,542,942	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-21,902		-21,902	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		7,096,533	43,243,117	-36,146,584	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		405,637,096	370,893,979	34,743,117
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		412,733,629	414,137,096	-1,403,467
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)		6,052,000	8,500,000	-2,448,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		406,681,629	405,637,096	1,044,533